

2009年度

科目名	国際交流と観光		
担当教員	紙谷 鈴代		
配当	人社2	コード	13670
開期	後期	講時	月曜日3限
		単位数	2
授業テーマ	自国に対する理解を深め、他国の人々の人格と文化の尊重		
目的と概要	国際交流は、自国の文化や歴史を正確に把握することから始まります。この基盤の上で、視野を広くし、互いの文化的な背景を尊重する理解を目指せば、多くのことが得られ学べることでしょう。観光と英語はその有効な方法です。日本が、美しい、観光資源に恵まれた国であることを再認識し、世界の人々と我が国のよさを分かち合い、他国の長所にも心を開く姿勢で、率直な意見を出し合って学んでいきましょう。		
成績評価法	平常点、取組姿勢、まとめ		
テキスト	プリント		
参考書	青木 保『多文化世界』岩波新書		
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 日本文化の特質(1) 2. 日本文化の特質(2) 3. 外国の旅行形態(1) 4. 外国の旅行形態(2) 5. 海外の観光地(1) 6. 海外の観光地(2) 7. 世界遺産 7. 観光の観点から見た大阪と西洋の街 8. 外国人は日本をどう見ているか 9. 外国人の意見に対する反応 10. 日本の残したい文化的事項 11. 定着させたい外来文化 12. 国際理解の困難さ 13. 日本人は必要なときにアグレッシブになれるか 14. 個性ある観光 15. 討論会 			